



ガムラン・マルガサリ 木津川ワヤン 出演者募集

マルガサリは木津川アート2018の参加アーティストとして、木津川市のみなさんとオリジナルの影絵芝居をつくる「木津川ワヤン」プロジェクトをスタートします。

作品の制作は6月から。毎月のワークショップを重ねて作品を作り、木津川アートの開催期間にあわせ、11月10日、17日に恭仁小学校の講堂にて上演します。われこそはと思う方、ぜひご参加ください。

「ワヤン」とは何でしょうか？ 正式にはワヤン・クリット (wayang kulit) といい、影絵芝居のことです。影絵は日本でも古くからあった芸能ですが、インドネシアではとても盛んで、特にジャワのワヤン・クリット (ワヤンと略します) はユネスコの世界無形文化遺産に2009年に登録されるほどの、有名で代表的な芸能になっています。

実は、ガムランは単独で演奏されるというより、影絵をはじめ舞踊、演劇、儀式といった、他ジャンルのアートと一緒に用いられるのが普通なのです。ですから、今回の木津川アートでも、みなさんとどういったコラボをしようかなと考えた末に「ワヤンにしよう」ということになりました。とはいえ、ジャワのワヤンをコピーするつもりはありません。ここならでの、世界で唯一の木津川ワヤンを作ろうと思っています。

作品づくり（ワークショップ）

2つのコースのワークショップを行い、作品を作っていきます。ご希望のコースにご参加ください。もちろん、両方のコースへの参加も大歓迎です。また、どちらのコースにご参加いただいた方も、11月の公演に出演していただけます。

「物語・音楽コース」（6月から）

瓶原地域をリサーチして、オリジナルの物語をつくったり、ガムランの演奏を練習して、オリジナルの音楽をつくったりします。公演には主に音楽隊として出演します。

「美術・影絵コース」（8月から）

物語・音楽コースで生まれた物語をもとに、登場人物の影絵人形をつくったり、作った人形をあやつる練習をします。公演には、主に人形の使い手として、演技や声で参加します。

スケジュール

- ・ 「物語・音楽コース」ワークショップ
6月：16日（土）、23日（土）
7月： 8日（日）、21日（土） 時間はすべて13時～17時
 - ・ 公演：11月10日（土）、17日（土）
- * 「美術・影絵」ワークショップ及び、8月以降のワークショップの日程に関しては、参加者のみなさんのスケジュールにあわせて決定し、順次メールやウェブサイト等でお知らせしていきます。

募集対象

- ・ アートやお芝居に興味のある方
 - ・ 月に2回～4回のワークショップに参加できる方
 - ・ 11月10日、17日の公演に参加できる方
- * 参加者の年齢等は問いません
- * お子様など、サポートが必要な方は保護者の方も一緒にご参加ください。
- * できる限り全てのワークショップと本番に参加していただきたいと思います。期間途中からのワークショップ参加や、ワークショップのみの参加も受け付けています。詳しくは次ページのご連絡先までご相談ください。

募集定員

- ・ 30名（先着順）

参加費

- ・ 無料
- * 会場までの交通費等をご負担ください。

ワークショップ会場

- ・ 瓶原公民館（木津川市加茂町岡崎考14番地）
- * 6月16日（土）、23日（土）のワークショップは、会場がくにのみや学習館（木津川市加茂町岡崎考28番地）となっております。ご注意ください。

お申し込み方法

参加をご希望の方は①お名前、②参加人数、③参加を希望するコース、④電話番号、⑤メールアドレスを記載の上、E-mailまたはFaxでお申し込みください。

- ・ お申込み、お問合わせ先：ガムラン・マルガサリ

E-mail：gamelan.margasari@gmail.com

Fax：072-238-0900（西村）

※お申し込みいただいた個人情報は、本イベントの実施以外では使用いたしません。

お申込みフォーム

Faxでのお申込みの際にご利用ください

①お名前（ふりがな）	②参加人数 名
③希望するコースに○をつけてください 物語・音楽コース 美術・影絵コース 両方	
④電話番号	⑤ E-mail

プロフィール

ガムラン マルガサリ (Marga Sari)

マルガサリは大阪府豊能町を本拠地とし、ジャワの伝統音楽と現代的な創作を本格的に追究するために1998年に設立されました。2008年にはオリジナル音楽劇『桃太郎』でインドネシアツアーを実施。これまで野村誠、三輪眞弘、W.エイスマ（オランダ）、M.アスモロ（インドネシア）、D.コットロイ（オーストラリア）、V.マクダモット（米）といった錚々たる作曲家がマルガサリのために新作を寄せています。インドネシア芸術大学やジャカルタ芸術大学と提携し、舞踊劇『千の産屋』他の共同作品を制作。障害者支援施設たんぽぽの家との共同作品『さぁトーマス』の制作、在日コリアンに関連するマンガン坑道記念館（京都府）、巫俗の祈りの場である龍王宮（大阪府）の存続運動コンサートの出演など、社会包摂に関わる活動も積極的に行い、震災（2006ジャワ島中部、2011東日本）による文化復興にも携わってきました。2011年からは、大阪の日雇い労働者が集積している「釜ヶ崎」でのダンス・コラボレーションも開始。代表は大井卓也、音楽顧問はシスワディ。



マルガサリホームページ
<http://margasari.blog.jp/>

